

# 令和2年度群馬県社会福祉事業団地域貢献アクションプラン

## Ⅰ 各施設における取組

所属名	取組の名称	取組の実施場所(区域)	取組内容	予定時期	対象者	予定参加人数	備考
<b>地域の要支援者に対する相談支援</b>							
まるべりー	相談機能のネットワーク化	伊勢崎、玉村	地域生活支援拠点事業の一環として要支援者の抱える課題を各種専門機関へ繋げるネットワークを構築することに参画する。	令和2年度中に順次	障害児者及びその家族、地域住民		
まるべりー	一般就労者へのフォローアップ支援	就労支援事業所めーぶる及び就労先企業等	一般就労した利用者のフォローアップ支援を継続的に実施する。(企業訪問・電話やメール)	年1～数回	元利用者・就職先企業の担当者		
総合セ	福祉用具展示場出張展示、福祉相談活動	公民館、老人センター、地域包括支援センター等	福祉用具展示場職員が会場に赴き、相談業務や情報提供、福祉用具の広報を行う。	年12回程度	地域住民	20名程度/回	拡充
<b>地域の要支援者に対する配食、見守り、移動等の生活支援</b>							
菱風園	「いきいきレストラン」の実施	デイ・地域の集会所等	地域の住民に向けて食事を提供する。(高齢者食堂的なものを計画中)	9月	地域住民	30名程度	
<b>既存事業の利用料の減額・免除</b>							
特養4園	社会福祉法人等による利用者負担軽減制度	各施設	低所得者の介護保険サービスの利用者負担額を減免する。	通年	制度対象者	数名	
リハビリ	低所得者の食事代の減額	センター内	当センターの利用者の低所得者の食事代を減額する。	通年	利用者	【参考実績】95名/月	
<b>地域の福祉ニーズ等を把握するためのサロン活動</b>							
特養4園	地域サロンの支援	各施設や地域住民センター等	地域へ講師を派遣し、在宅高齢者への介護予防体操、認知症予防等の指導及び相談支援を行う。	月1回～3月に1回程度	地域住民	15～30名程度/回	
高風園	認知症カフェの共催	よってって片岡	在宅高齢者や家族への相談支援を行う。	月1回	地域住民	10名程度	
明風園・研修セ	地域サロン「ぼるか」の開催	明風園ロビースペース	地域高齢者等への交流・相談等の場を提供する。(研修指導センターと協働)	5月～毎月1回	地域住民	15～20名/回	
菱風園	地域貢献サロン	地域の集会所等	介護予防体操・脳トレ・栄養指導を行う。	年に3回	地域住民	20名程度	新規
<b>地域住民に対する福祉教育</b>							
特養4園・研修セ	認知症サポーター養成講座の実施	各施設、地域小学校や企業等	認知症サポーターを育成し地域における認知症高齢者への理解・支援を促進する。	年1～3回	地域住民や地域学生、企業従業員	20～80名	
高風園・そめやの里・菱風園	栄養相談及び指導の実施	各施設相談室・電話対応・ご自宅	介護食や栄養相談及び指導等を実施する。	通年	地域住民		

菱風園	栄養状態の指導	各施設等	在宅における栄養状態の維持改善を促進する。	数回	地域住民	30人程度	
高風園	介護実習体験の実施	高風園内多目的ホール	災害時等における地域住民向けの高齢者等の避難援助方法を指導する。	防災訓練時	地域の防災協力員	10名	
高風園	「知ってもらおう介護の仕事」への職員派遣	寺尾中学校(図書室)	介護の仕事について、実際に働く職員から介護仕事や魅力を伝える。	11月	中学1年生	80名	
高風園	介護予防教室への職員派遣	地区公民館	管理栄養士による栄養指導、歯科衛生士による口腔管理指導、介護福祉士による介護方法等の説明を行う。	教室開催時	地域住民	15名	
明風園	「桂萱地区のびゆくこどものつどい」への参加	桂萱公民館 桂萱中第2グラウンド	地域の子供たちの健全育成、高齢者や障害者への理解と交流を促進するためのイベントに協力団体として参加する。	5月	桂萱地区の子ども、高齢者等		
研修セ	介護勉強会の実施	地域住民団体・学校	車いす操作や簡単な介護技術の勉強会を開催する。	年1~2回	地域住民・学童	団体による	
菱風園	AED等救命講習の実施	施設内	AED等の救命講習を実施する。	年1回	地域住民、地域事業所	10名程度	
菱風園	食中毒予防・口腔ケアの研修・介護技術研修等の実施	施設内	食中毒予防・口腔ケアの研修・介護技術研修等を行う。	年1回	園内研修時地域住民へも案内	数名	
リハビリ	福祉・健康講座の実施	センター研修室及び地域公民館	生活支援・自立支援・看護・栄養の部門で専門職による無料講習会を開催する。	年4回	地域住民	10人~15人/回	
義肢製作所	義肢製作所施設見学の受入	義肢製作所組立室他	地域の民生委員、学生、福祉事業関係者等へ補装具等の説明や見学対応を行う。	年10回程度	希望団体		
義肢製作所	補装具体験研修会の実施	群馬県内	県内施設等へ出向き義足歩行や意思装置伝達などの体験と理解、普及に務める。	随時	障害者及びその家族、支援者		新規
点字	まゆだまネットフェスタの開催	群馬県社会福祉総合センター内	視覚障害者を取り巻く環境と支援の状況を、様々な体験を通して伝える。	9月19日	一般県民	450人	
点字	点字体験・見学の受入	群馬県社会福祉総合センター内	県内の小学生を中心に、福祉教育として点字図書館の見学、点字体験等を積極的に受け入れる。	随時	一般県民	【参考実績】H30年度：26団体443人	
プラザ	出前事業	群馬県内及び近県	プラザまでの来館が困難な障害者施設や団体及びプラザ近隣地域で行われるイベントに出向き障害者スポーツを指導する。	通年	障害者または高齢者の団体		
プラザ	障害者スポーツ体験学習の受入	ふれあいスポーツプラザ	障害者のスポーツを体験する機会を提供し理解と普及発展を促進する。	通年	希望団体(学校等)		
プール	子供福祉体験の実施	ゆうあいピック記念温水プール	子供たちを対象に、障害の疑似体験や手話の学習などにより障害への理解を深める。	7月19日	園児		

地域の関係者とのネットワークづくり							
特養4園・リハビリまるべりー	地域行事への参加	各地域	夏祭り・道路清掃等地域の行事に参加し、地域関係者とネットワークを構築する。	地域行事による	各施設職員、利用者	数名～20名程度	
高風園	協議体の開催	片岡公民館	地域包括支援システム構築の為、地域住民の支え合い活動をサポートする。	月1回	地域住民、社協、長寿社会課・あんしんセンター	15名程度	
高風園	地域交流会の実施	高風園ホール	交流を目的とした、茶話会やレクリエーションを実施する。	年数回	地域住民	5名程度	
館林セ	歩け歩け大会のサポートおよび参加	センター敷地内	歩け歩け大会の会場および物品の貸出、運営の手伝いを行うとともに、地域の方々と一緒に大会に参加する。	11月	地域住民	100人程度	
点字	奉仕員研修会への他団体参加受入	群馬県社会福祉総合センター内	当館で実施するボランティア専門講習会について、広く他団体のボランティアの参加を促進する。	音訳、点訳各年1回程度	県内全域関係ボランティア		
地域の防災拠点づくり							
リハビリ・館林セ・総合セ	災害時の物資の提供	各施設内	災害時に地域住民に対して、備蓄品やリハビリ売店の商品（食糧、紙おむつ等）の無償提供を行う。	災害時	地域住民		
特養4園・館林セ	災害時の福祉避難所	各施設	災害時の福祉避難所として各市と協定を締結し、災害時には地域の要支援者を受け入れる。	災害時	要介護者		
まるべりー	稲荷町区自主防災組織（災害時一時集合場所）	稲荷町区（障がい者支援センターまるべりー）	災害時の一時集合場所、備蓄非常食・毛布・車椅子等を提供する。	災害時	利用者・職員・地域住民		
菱風園	防災食の試食	施設内	地域住民の方に防災食を試食して頂きながら、防災食の作り方、種類などを説明する。	年1回	地域住民		新規
館林セ	防災食の試食	館林市障がい者総合支援センター	災害を想定した防災食の炊き出しを実施し、防災食の知識の習得や防災意識の向上を図る。	12月	地域住民	30人程度	
館林セ	防災訓練の実施および備品の貸出	センター敷地内	地域の方々と一緒に防災訓練を実施し防災意識を高めるとともに、災害時に利用できる防災トイレについて使用方法の説明を行う。	年1回	地域住民		

その他							
特養4園 リハビリ 館林セ プラザ プール まるべ りー	納涼祭等の施設 内行事	各施設	地域住民も招いて祭りを開 催し、地域住民、職員、利 用者やその家族との交流を 図る。	各施設 行事予 定によ る	利用者・ 家族・地 域住民・ ボラン ティア		
そめやの 里	歳時展示	そめやの里地域 交流スペース	雛人形や5月人形等の歳時 や絵画等を交流スペースに 展示し、自由見学として交 流を促進する。	適時	利用者・ 家族・地 域住民対 象		
そめやの 里	熱中症対策	そめやの里地域 交流スペース	夏場の熱中症や雷被害対策 として、農作業や散歩・通 学時等の水分補給と避暑被 雷の場として地域交流ス ペースを開放する。	6月～9 月	地域住民 等		
そめやの 里	地域の子育て支 援、交流	そめやの里デイ サービスセン ター	地域で生活している親子を 対象として、工作・ゲー ムを通し子育て支援や高齢 者との交流を行う。	年1回	地域住民 等		
そめやの 里	地域伝統芸能保 存活動	地域住民セン ター・そめやの 里地域交流ス ペース	後継者不足の地域伝統芸能 保存について、伝承への協 力を行う。	適時・ 納涼祭	保存会・ 地域住民		
義肢製作 所	障害者スポーツ 大会への救護員 派遣	県立ふれあいス ポーツプラザ	群馬県障害者スポーツ大会 参加者の補装具破損に対 して、その場で無償にて簡 単な修理を行う。	年1回	大会参加 者		
コミプラ	字幕入り映画上 映会の開催	群馬県内	聴覚障害者用字幕のついた 映画上映会を開催する。	年4回程度 (4半期毎 1回)	主に 聴覚障害 者	20名程 度/回	
プール	授業の場の提供	ゆうあいピック 記念温水プール	休館日に、プール設備が無 い近隣の特別支援学校や中 学校の体育授業の場として 提供する。	6月・ 7月 ・9月	近隣の特 別支援学 校、中学 校		
法人(開 設準備委 員会)	親なき後相談室 開設準備		令和3年度「親なき後相談 室(仮称)」開設に向けて の研修等を行い、関係機関 との連携を構築する。				新規

## II 他の社会福祉法人との連携による取組

所属名	取組の名称	取組の実施場所(区域)	取組内容	予定時期	対象者	予定参加人数	備考
特養4 園・リハ ビリ 館林セ	県ふくし総合相 談支援事業	各施設内	地域住民の相談を受け把 握、支援対応を行ったうえ で、より適切な支援先と連 携する。	随時	地域住民		
各施設	災害派遣福祉 チーム員(DWAT) の派遣	県内・県外	一般避難所等で福祉サー ビスの提供や連絡調整を行 うため、福祉の専門職から なるチームを派遣する。	大規模災 害等によ り派遣要 請があっ た時	派遣先地 域住民		

施設名略称

研修セ：研修指導センター

リハビリ：群馬県立障害者リハビリテーションセンター

館林セ：館林市障がい者総合支援センター

プラザ：群馬県立ふれあいスポーツプラザ

総合セ：群馬県社会福祉総合センター

プール：群馬県立ゆうあいピック記念温水プール